

旧赤松家だより

令和 3 年 4 月 1 日



あたたかな春の日ざしがなによりうれしい季節となりました。

約 1500 坪の旧赤松家の庭園は、年間を通して約 40 種類の樹木と季節の草花が楽しめます。今は、木々の若葉が目優しく、散策にはもってこいの時期です。



昨年度は、新型コロナウイルスのために、緊急事態宣言発令で臨時休館があったり、感染防止で外出を控える動きがあったりして、来館者は前年度に比べ約 3 割減となりました。

それでも、熱心に展示を観られる方、内蔵ギャラリーに来られる方、庭を散策される家族、写真を撮っていかれるグループ（磐田市の成人式の写真スポットとなったり、卓球の伊藤美誠選手も撮りに来たり）など、多くの方に楽しんでいただきました。

男爵・海軍中将であった赤松則良は、幕末には咸臨丸で勝海舟や福沢諭吉らと渡米、その後のオランダ留学時には渋沢栄一とも関わりをもっています。明治に入り海軍で功績を残すとともに磐田原台地で茶園開拓も行いました。

県・市指定文化財のレンガ造りの建物や庭園、幕末から明治にかけての歴史にも触れられる旧赤松家へぜひお越しください。

感染防止のために館内のアルコール消毒や換気、来館者へのマスク着用や手指消毒のお願いをしながら、皆様の御来館をお待ちしています。

